

「はまなすの丘公園」には約180種もの植物が自生しており、5月から10月までたくさんのお花を楽しむことができます。そんな中から選りすぐりの花を毎月ご紹介。この花に会いに「はまなすの丘公園」へぜひお出かけください。(写真提供：石狩浜定期観察の会)

## はまなすの丘公園 6月のズームアップ



ハマハタザオの群落 2013.6.5 はまなすの丘公園

2013.6.5 はまなすの丘公園

### ハマハタザオ (アブラナ科)

5月中旬頃から6月中旬にかけての開花時期、はまなすの丘公園では、この白い花が一面に広がっている様子が見られます。ロゼッタ状の株からまっすぐ茎が伸びてゆき、先端部に集合花(総

状花序)を咲かせます。その開花は集合の下部から始まり、背丈を伸ばしつつ上部に移っていきます。一つの花は純白の4枚の花弁を持ち、花弁一枚の長さは約1センチ。草丈は40センチほどになり、その名の通り旗竿が林立するような眺めは見事です。

## はまなすの丘公園 6月はコレを見つけよう



2013.6.5 はまなすの丘公園

### オオヤマフスマ (ナデシコ科)

直径1センチほどの白い可憐な花を咲かせます。小さな花なので見逃しがちですが、地下茎で伸び、群生になります。花弁もがくも5枚あり、草丈は10～20センチ。はまなすの丘公園では川沿いのエリアで見られます。



2013.6.19 はまなすの丘公園

### アキグミ (グミ科)

痩せた土地でも生育し、増殖しやすいことから、砂防や緑化工事にも用いられる頑強な植物。星形の直径6ミリ程度の小さな花(花弁は無く、がくが花に見える)が密集して咲くのでミツバチが群がって賑やか。開花期間は短く2週間ほど。



2013.6.5 はまなすの丘公園

### ヒメイズイ (ユリ科)

はまなすの丘公園では、あずまの先200mあたりに見られます。草丈は約20センチ。葉の脇から淡い緑白色をした筒状の花を下向きにつけ、緑色を帯びた先は浅く6つに裂けています。うつむき加減の楚々とした佇まいが魅力。

# 石狩浜海浜植物保護センター 観察園便り Vol.2 2014.5.14



編集制作：いしかり海辺ファンクラブ

石狩浜海浜植物保護センターの裏に広がる観察園は、石狩浜に生育する植物を集めた植物園です。遊歩道に沿ってたくさんの種類の植物が植えられており、海浜植物をまとめて間近に親しめる穴場なのです。今回は早くもいくつかの植物で開花を迎え、春のエネルギーに満ちた5月14日の様子をご紹介します。それぞれの植物の成長の様子をじっくり追っていただける観察園の魅力をぜひ味わいにいらしてください。



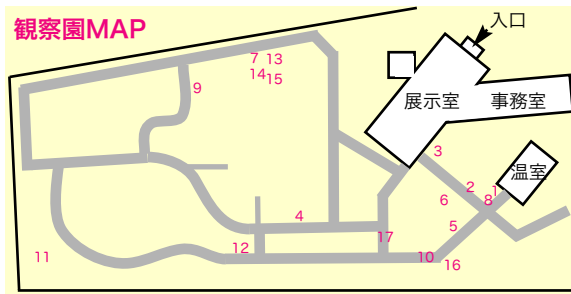
MAP1 直径2センチほどまで成長したウンランです。葉の形がクッキリしてきました。  
MAP2 ハマエンドウもぐんぐん背丈を伸ばし約20センチ。葉が次々と開いています。  
MAP3 ハマボウフウの葉は肉厚で光沢が特徴です。樹脂のようなイメージですね。  
MAP4 ヒメイズミです。先月は姿が見えませんでしたけどとどろん成長。もうすぐ開花しますよ。  
MAP5 イソスミレの花は満開を迎えています。5月のスターはやっぱりコレです。



MAP6 砂丘形成の主役、ハマニクも猛烈な勢いで成長。まるで田んぼのよう。  
MAP7 丸い葉っぱが可愛いハマヒルガオです。葉脈もかわいいですね。  
MAP8 ふわふわの白い産毛に覆われたようなシロヨモギ。砂丘では異彩を放ちます。  
MAP9 昨年のハマナスの実をまだ残しつつ、若いハマナスの葉が瑞々しく成長中。  
MAP10 絶滅危惧種のエゾアカヤマリです。カシワ林付近の海岸草原に棲息。噛まれますよ！



MAP11 芽吹きだけかとはよく見れば、カシワの木に雄花のつぼみ！パワーを感じます！  
MAP12 先月は見えなかったエソスカシユリが元気一杯に葉を伸ばしています。  
MAP13 見事に成長したハマハタザオ。ピンと茎を伸ばし、早くも開花しています。  
MAP14 エゾカラマツは株全体が鞠のようになりました。放射状の葉が美しいですね。  
MAP15 ペチャンコで赤紫色していたエゾカラマツがこんな凛々しくなりました！



MAP16 ヤマブドウは雌雄異株なので、この株にブドウが成るかどうかは、秋になってのお楽しみ。



MAP17 観察園のアイドルのニホントカゲです。地元ではカナチヨロと呼ばれ愛されています。



ワンポイントピック イソスミレの隠れたチャームポイントは花の中心奥に見える黄色のめしべ！



●開園期間  
4/29～11/3  
●開園時間  
9:00～17:00  
●定休日:毎週火曜  
(祝日開園翌日休)

